

全柔連発第 22-0271 号  
2022 年 8 月 30 日

関係各位

公益財団法人全日本柔道連盟  
審判委員会委員長 大迫 明伸  
(公印省略)

国際柔道連盟試合審判規程による消極的な組手に対する指導の判断基準について

拝啓 残暑の候、時下ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は本連盟の諸事業に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年 12 月に国際柔道連盟により国際柔道連盟試合審判規程（以下 IJF 規程）の改正の公表があり、本年 4 月から国内大会で適用されております。

その中で、標記の罰則についての判断基準の動画を作成いたしましたので、内容を確認いただくと共に、各主催団体におきましては、周知徹底のご協力を、よろしくお願い申し上げます。

記

解説動画：<https://youtu.be/HuaJPYZZSeo>

【問い合わせ先】

公益財団法人全日本柔道連盟  
大会事業課  
メール shinpan@judo.or.jp

以上